



東小松川だより

令和7年9月30日（火）
江戸川区立東小松川小学校
10月号

「あゆみ」の効用

本日、今年度最初の「あゆみ」を各ご家庭にお子さんを通じて渡しました。「あゆみ」はいわゆる通知表で、呼び名も学校によって違いがあります。お子さんが学校でどのような学習を行ったのか、教員(主に学級担任)の目から見た一面の姿です。今回は4月の年度初めから9月終わりの約半年間の様子の報告です。あくまでも一面ですので、その記載されていることが全てではありません。また、成績にしてもその時点の記録ですので、決定打ということでもありません。仮に高い評価であったとしても、その時点で高いということだけで、今後の人生万々歳の「確定」ではないと言うことです。では、どうしてそのような子供が動揺するような、家に持ち帰ったら場合によっては親子関係を悪化させる可能性のあるものを昔から出しているのでしょうか。年に数回、「くらえっ！コラア！！」という感じで家で怒られなさいといった意図をしみこませた意地悪的な要素のものなんでしょうか。当然違います。怒られるかどうかはご家庭次第ですので触れませんが、主とした意図は「お子さんの学校の学習は、今回このようなことをやって、それについてこのようなでき具合でした。結果があまりよくなければ、別途家庭学習等で振り返りをする事で、今後の学習において困らなくなる可能性がありますよ。できていない分かっていない状態で、このまま放置しておく、いずれ大変なことになりますよ。」って意味なんです。学校での学習だけで完全に身に付けられる子供はほとんどいません。大人であればよく分かっているでしょう。そもそも勉強したいというモチベーションが低ければ、身に付くものも身に付かないってことも承知されていると思います。わからない・できない状態がしばらく続けば「つまらない」「嫌い」ってことになってしまうのも必然です。嫌いなものを好きになれっていうことは、ほぼほぼ不可能です。好きになる要素、それは「わかる」「できる」ことから、他人に認められた、褒められたという経験による快感物質（ノルアドレナリン）の分泌であることは知られています。ではどうやったらその怪しげな物質を脳内にブシャーって出すことができるのか、学校で上手くいかなかったら、家でなんとか「できる」「分かる」ようになって、おうちの人なんか褒められちゃったりすればいいんです。そりゃ分かるけどそんな簡単にいかないから、困ってんですけどねって思っている方多いでしょう。そうです、簡単にできる分かる状態にはなりません。だから、そうなった時の分泌量が半端ねえということになるわけです。そしてそんなノウハウがあれば全国の小中学校でやってるしってことです。つまり、「簡単にはできる分かるようにならない」「簡単ではなくても絶対的なノウハウなどない」ってことです。じゃダメじゃ〜んと諦めてはいけません。諦めたらそこで〜とスラムダンクの安西先生もおっしゃっていましたね。家で『できる分かる』ようになるまでガツガツにやるのではなくて、どのような学び方をすれば自分は『できる分かる』のかいろいろと試してくればいいのです。学習とは『できる分かる』ことが最終目標ではありません。知識、計算から作文にしても工作だって今や生成AIの登場で、人ができなくても『適切なプロンプト（指示）』さえ出せばコンピュータがやってくれるのです。ではこれからの世の中、今までの学力で求められたものを多く知っている、計算が正確にできる、文章を正しく読み理解できることなどAIにやらせればできてしまうので、代わりにどのような力を付けていくことが大事なのか、先の例で言えば「論理的で正しい指示」でしょうか。それができるようになるためには、論理的な考え方ができ、何が正しく間違っているかの判断力も必要です。つまり今の学校教育で身に付けさせる「学力」と変わらないのです。計算はできる、漢字は書けるという力のみをもう学力とは言いません。それは学力を支える要素の一つでしかありません。学校で身に付けることが学力であるとすれば、卒業をして仕事や社会生活で学び身に付けるものもまた学力です。一番大切なことは「学ぶこと」を嫌いにならず自分に適した学び方を知っているということです。学校という場は本来その大切なことを学び試すところです。できなくていいということではありません。できないということが分かったから、どうすればできるようになるか考えることが学習で、どのようにを試す場が学校であるなら、お子さんが持って帰ってきた「あゆみ」の見方も少し変わってくるのでしょうか。

【10月の行事予定】

1	水	都民の日	
2	木	生活科見学(2年) 運動会特別時間割開始	
3	金	安全指導	
4	土		
5	日		
6	月	委員会 スタディウィーク(始)	
7	火	避難訓練	
8	水	B時程 4時間	
9	木		
10	金	体育大会応援集会	
11	土		
12	日		
13	月	スポーツの日	
14	火	教育実習(始)	
15	水	体育大会	
16	木	運動会係児童打ち合わせ	
17	金		
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金	運動会前日準備	
25	土	運動会	
26	日	運動会予備日	
27	月	振替休日	
28	火		
29	水	吹奏楽クラブ発表(中休み)	
30	木		
31	金		

《6年生 第60回小学校体育大会参加》

10月15日(水)江戸川区陸上競技場で開催される「江戸川区立小学校体育大会」午前の部に、6年生が参加します。当日は、100m走、50mハードル走、1000m持久走、走り幅跳び、走り高跳び、4×100mリレーに出場します。各自の出場種目も決定し、自分の目標に向けて、練習に取り組んでいます。練習の成果を十分に発揮してもらいたいと思います。

《校庭遊び》

待ちに待った校庭がようやく完成し、2学期からは休み時間に外で遊べるようになりました。校庭が使えることに喜ぶ子供たちの笑顔が眩しいです。暑さ指数の関係で、9月は外遊びができる回数は少なかったですが、今後運動会に向けて、体育の授業でもたくさん校庭を使用していきます。遊具も使い、楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。



《5、6年生 薬物乱用防止教室》

5、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。講師の先生から、薬物の危険性や乱用による心身への影響について、お話いただきました。子供たちは真剣な表情で話を聞いている様子が見られました。今回の学習を通して、自分の体や心を大切に、正しい判断ができる力を育んでほしいと思います。



